

空と緑 新、呼吸する

①
応報

たまがわ

'95

9
No. 349

ワーイ! もも狩りたい

9月5日、すかま幼稚園の園児ら78人が、北須釜の福島空港観光果樹生産組合（佐久間安直組合長）の果樹園で桃狩りを行い、高空のもと、園児らは大喜びで桃の木からおいしそつなもも（川中島白桃）をもぎ取っていました。



札幌・宮の森ガーデンのジンギスカン鍋で夕食



札幌市内にて



自分たちで歩いた 北の街

——札幌市内自由散策——



熊田 恵子 (泉中)

北海道にあって三日目に札幌市内の自由散策がありました。私たちは、この日のために事前に何時間もかけて、コースを考えました。当日、私たちは20分も早くホテルを出発。最初は、近いところの旧北海道庁から行くことになりました。旧道庁の建物は赤レンガ造りの洋式で、とても重厚な感じでした。それから大通り公園、テレビ塔など有名なところに次々と行って見ました。そして、おみやげを買うことになり札幌駅ビルへ行きました。駅ビルの中の有名なおみや

げ屋さん「アイセイ」を探しているうちに私たちの班は、迷子になってしまいました。見知らぬ人に店の場所を訪ねたりして、やっと見つけることができました。そんな事がありました。時間も守れたので、良かったと思います。今回、北海道へ行って、私はひとつ成長したと思っています。どこが成長したと聞かれても、うまくは言えませんが、心が成長したと思います。

14歳の小樽

——小樽市内自由散策——

草野 涼子 (須釜中)



自由散策地の小樽市に近づいて来た時、私はすごくワクワクしていました。みんなで行動して、楽しい自由散策にしたいなと思いました。でも、心の片隅で、この感想文の資料が見つかるかな、と気になっていました。「オルゴール館」の中には、いっぱい人がいました。いろいろなオルゴールがありました。金属でできている観覧車や、ガラスでできている動物のつたのものあり、「自分の部屋に置いたらカワイイだろうナ」と思いました。

二階にある「ワンニャン」ところで、頭をたたくと鳴く縫いぐるみがあり、全部買ってしまいたいぐらいでした。1階では、「トトロ」とかいろいろ縫いぐるみがありました。その中から手のひらに乗るくらい大きさの「ヤマネ」を買いました。家族へのおみやげも買いました。自分たちで計画をたてて、約束を守って行動できたことはとても貴重な経験でした。大人になったら、また小樽にいきたいと思えます。その時はまた違った小樽を発見できると思っています。



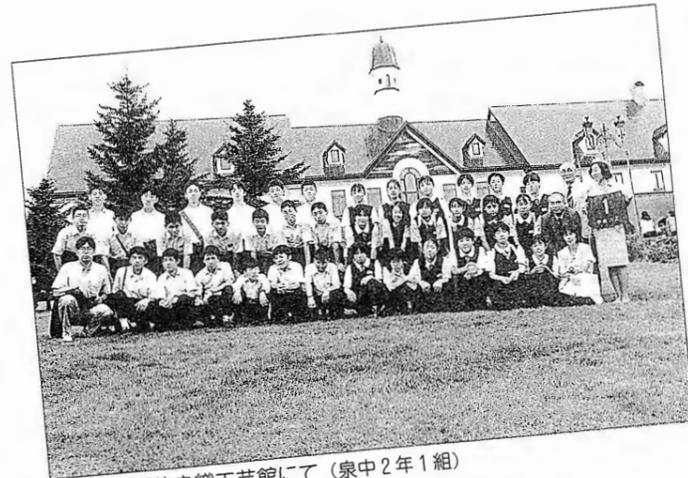
富良野・ファーム富田にて (須釜中2年2組)



旭川・アイヌ記念館にて



富良野にて



優佳良織工芸館にて (泉中2年1組)



富良野を見学して

——富良野・ファーム富田——

矢吹 兼次 (須釜中)



僕たち玉川村の中学二年生は、この北海道研修をとっても楽しみにしていたと思います。「北海道」と聞いてまず頭に浮かぶのは「広大な土地と雄大な自然」だと思います。北海道には、有名な場所はたくさんあります。今回、テレビドラマで一躍有名になった。あの富良野へも行きました。富良野は、町と自然が見事に調和した素晴らしい所でした。中でも際立っていたのがラベンダーの花でした。そのラベンダーを間近で見学するために「ファーム富田」へ

行きました。そこは面積がとても広く、すべてを見ることはできませんでしたが、僕たちが見た範囲でもとても綺麗でした。僕は、富良野の人たちは町を明るくしようと考えてラベンダーなどの花を植えたのだと思います。我が玉川村も、村の花をたくさん植え、明るい村で発展していけば良いと思います。僕たちも、ほかの市町村に誇れる玉川村になるよう努力していきたいです。

圧倒された大自然の造形美!!

——層雲峡——

佐藤 由樹 (泉中)



私たちが一日目にバスの中などから見学した「層雲峡」はとても迫力がありました。大雪山の北東山麓の火山岩の高原を石狩川が侵食してできた大峽谷だそうで、高さ百メートル以上の柱状節理の絶壁が24キロメートルも続いているのです。しかも、雲をつくような岩峰と岩峰の間からは、すごい勢いで滝が流れ落ちていました。私たちはその滝に圧倒されながらも、バスの中から写真を撮りたくさん撮りました。何本かの滝の中でも最も印象的だったのが「銀河の滝」と「流星の滝」です。



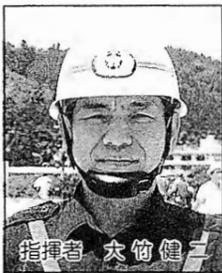
その上流でバスから降りて見た「大函」の景色も最高でした。見事な柱状節理の岩肌を間近に見ることができました。澄んだ空気、そして大自然が広がる美しい大地を満喫できた今回の北海道研修は、とても良い思い出となりました。



優佳良織を見学



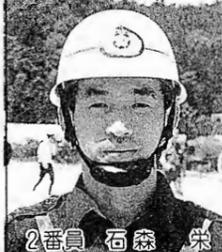
苫小牧の物産センターにて昼食



指揮者 大楠 健三



1番員 佐久間 福男



2番員 石森 栄

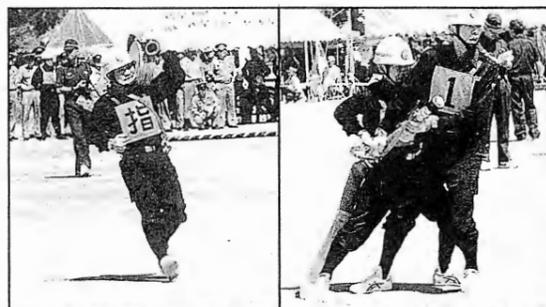


3番員 石森 吉男



補充員 小林 和良

岩法寺分団チーム・選手のみなさん
(敬称略)

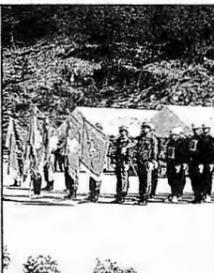


消防の長く熱い

岩法寺分団、大健闘！ 平田村チームが2部門制覇

第12回県消防ポンプ操法競技県中地方大会が、8月25日(金)平田村総合運動場で開かれ、県中地方5支部から支部大会を勝ち抜いた17チーム(ポンプ車の部8、小型ポンプの部9)約90人が出場。村から、石川支部代表として岩法寺分団(小型ポンプの部)が出場し、厳しい残暑のなか精鋭たちと訓練の成果を競い合いました。まれにみる接戦となった本大会、岩法寺分団チームはわずかの差で入賞はなりませんでした。全力をつくした選手の方々に大きな拍手を送りたいと思います。

夏、終わる



地上とはまるで違う別世界！

——空港・飛行機——

溝井 達雄 (泉中)

僕はこの北海道研修で初めて飛行機に乗りました。いつもは「ゴオーツ」という音がすると空を見上げてみることにできなかった飛行機に、今乗っていると思うと、信じられなかったです。

みんなが次々と乗り込んでくる間、僕は「まだかなア」と窓の外をながめていました。しばらくすると、外の景色が動いているのに気がきました。その時、ジェットコースターが動き出したときと同じように、ワクワクドキドキしました。

飛行機が滑走路ををどんどん加速しています。となりの人と話をしていると、フワッと急に体が浮いたような感じがしました。外を見ると飛行機はすでに飛び立っていました。家々がだんだんと小さくなっていきました。初めて見る風景はすごかったです。機体が水平になると、地上にいるのと変わらない感じになったけど、僕にとっては地上とは違う別世界のように感じられました。

僕たちはこうして往復飛行機に乗ることができました。少しだけスチュワーデスさんに迷惑をかけてしまいました。初めて飛行機というものを体験できて本当に良かったと思います。



札幌・羊ヶ丘展望台にて(泉中2年2組)



小樽市内にて

ANA361便

——空港・飛行機——

吉村 功次 (須釜中)



福島空港が開港して三年目。僕は今回初めて飛行機に乗りました。乗る前から不安と緊張で落ち着かず、そわそわしていました。機内に入ってから「墜落するのではないか」と不安で不安でたまりませんでした。飛行機が発進すると、後ろに押されるような感じがし、飛び上がる時は「フワッ」と、エレベーターに乗った時のような感じでした。上昇を続け、水平になった時にようやく安心しました。飛行機は、マッハのスピードで飛んでいるので、すごく揺れる

るだろうと思っていました。ふつうに車に乗っているようでも空を飛んでいるとは思えません。上空から見た雲が一面に広がった風景はとてもきれいでした。津軽海峡も、そして夕日もきれいでした。今回の北海道研修は、飛行機はもちろん、すべてが初めてだったので学んだことがたくさんあり、とても価値があったと思います。



羊ヶ丘展望台にて



支笏湖にて

'95 たまかあ

SUMMER EVENT IN TAMAKAWA 1995

夏・物語

2年続きの猛暑となった今年の夏、村内では様々なイベントが催されました。8月8日「講談の夕べ・一龍齋貞花独演会」では寄席演芸の雰囲気味わい、13日には玉川夏祭りと花火大会も満喫し、14日は村で初めての本格的な野外ライブ「玉川音楽祭」で音楽ファンが各バンドの熱演に酔いしれ、大勢の村民が過ぎゆく玉川の夏を楽しみました。



一龍齋貞花師匠

プロフィール

昭和14年、愛知県に生まれる。昭和43年一龍齋貞丈に入門(29歳の時、サラリーマンより転身)。51年に五代目一龍齋貞花を襲名。平成2年、愛知県ボランティア賞を受賞。年4回の独演会は独自の境地を開き好評を博している。特に野球講談は、テレビ・ラジオ等で実況放送のゲスト解説として有名。また、熱狂的な中日ドラゴンズのファンとしてもおなじみで、昭和50年中日を優勝させる会々長。現在、講談協会理事。



一龍齋貞花独演会

代表的な民話「井戸堀り五平」を熱演する貞花師匠

ふるさと寄席 一龍齋貞花 独演会



村が主催した講談の夕べが8月8日(火)午後6時30分からのマールヴェラス末広で開かれ、一龍齋貞花師匠が「井戸堀り五平」と「名月若松城」の二題を、おなじみの張り扇を使って熱演。会場には大勢の村民が詰めかけ、夏の夕べのひとときを講談でたのしみ楽しんでいました。



名月若松城

ユーモアたっぷりに「名月若松城」



「井戸堀り五平」伝説の地にて(小高)



話術巧みな師匠の講談に、爆笑の渦が会場一杯広がる

第7回 祭りの 玉川夏

村商工会青年部など各種団体が構成する実行委員会が主催した玉川夏まつりが8月13日(日)役場前広場で開催され、大勢の家族連れや子供たちでにぎわいました。会場では豪華賞品が当たるウルトラクイズなどが行われ、夜遅くまで子供たちの歓声が響きました。また、夜は阿武隈河畔を会場に第10回花火大会が催され、スターマインや尺玉などの花火が夏の夜空を焦がしました。



MUSIC FESTIVAL IN TAMAKAWA

第一回玉川音楽祭



大和田玄太率いる「SOバンド」の演奏



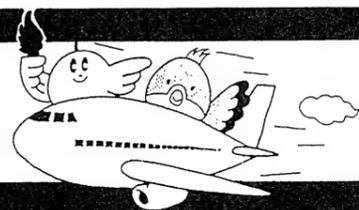
グランド・フィナーレ!

人材育成グループ「啓発塾」など村内の若手有志で構成する実行委員会(大和田豊隆委員長)が主催した村で初の規模野外コンサート、第一回玉川音楽祭が8月14日(月)村民グラウンドで開かれました。吉地区出身のシンガーソングライター大和田玄太さんが率いるSOバンドが「天と光と風」など12曲を演奏。夏の夜空に迫力あるサウンドを響かせ、大勢の観客を魅了しました。



アマチュアバンドも参加

「SOバンド」のリーダー、大和田玄太さん



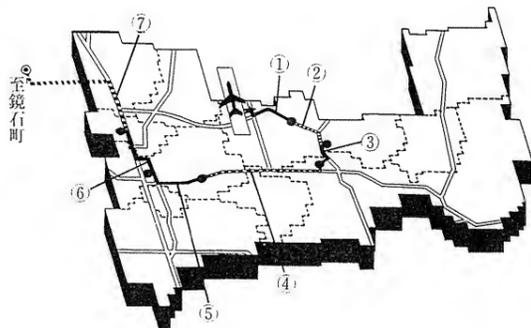
空と緑、“新”呼吸する
たまかわ

炬火採火地 玉川村 シリーズ国体⑩

大会旗・炬火リレー走者決まる

ふくしま国体の炬火は秋季大会の約1週間前の10月8日(日)、福島空港で採火(午前8時30分)され、大会旗とともに村内をリレーし鏡石町へ引き継がれます。

そのリレー隊のメンバーが決まりましたのでご紹介します。(敬称略)



10月8日
炬火が走ります

第2区間 (0.8k) 9:40 北須釜・追分 地内の交差点	第4区間 (3.3k) 9:52 玉川勤労者 体育センター	第7区間 (1.5k) 10:31 中・パチンコ サンライト
--	---	--

車を使っでの輸送区間

第1区間(1.3k) 福島空港 → 9:30	第3区間(1.1k) 北須釜生改センター → 9:43
須釜中学校 石相塩瀬吉石榊石小増森我班 森友村森枝森原 真裕純奈美勝健直久由佐 吾薫里行一美子幸次美子利恵	須釜中学校 石八石塩塩塩塩塩塩塩塩塩塩 森代森沢田沢木沢根野野木 雅貴洋 奈緒喜 是る美香 幸子平論美幸子徳喬み子子利

第5区間(1.2k) 10:00	鈴車溝小関鈴須車溝高小佐小 泉中学校 木田井林根木藤田井林針藤木 正嘉雅貴裕信遠桜祐由奈津 悟渡文徳博子子輔雄子子樹子
----------------------------	---

第6区間(1.5k) 10:19	小小矢大小大湯小関首小車田 泉中学校 勝 隆良信美智大宏勝美由真 則修広光幸紀子郎樹也紀恵子
----------------------------	---

きれいに咲きました!!



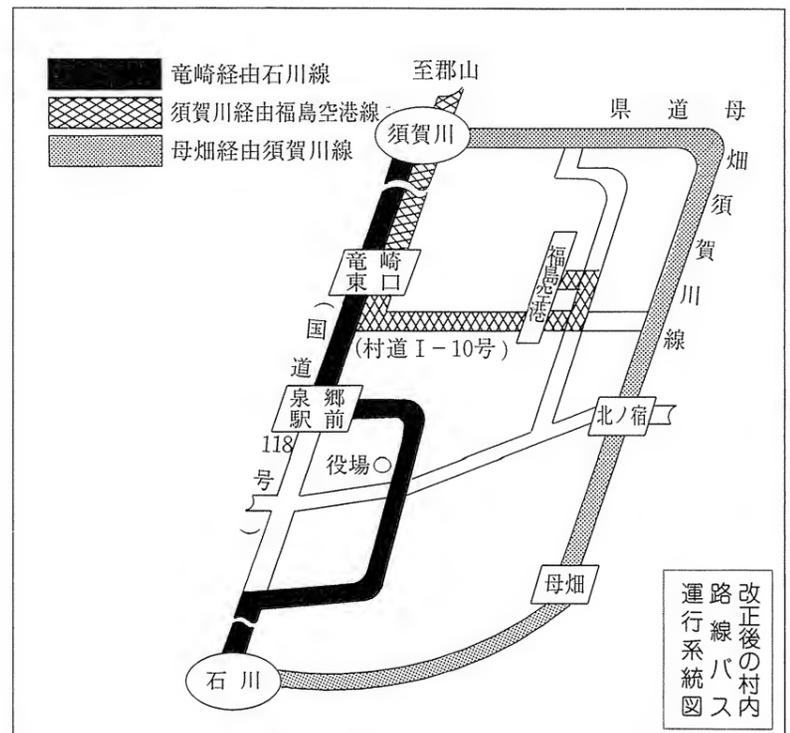
ふくしま国体
9月15日現在
秋季大会まで
あと29日



参考までに、須賀川<竜崎経由>石川線の時刻表をお知らせします。

須賀川 ↔ 石川 【竜崎経由】 (平日)							
須賀川 駅前	竜崎 東口	泉郷 駅前	石川 駅前	石川 駅前	泉郷 駅前	竜崎 東口	須賀川 駅前
6:50	7:16	7:19	7:48	7:00	7:31	7:34	7:59
7:20	7:46	7:49	8:18	8:00	8:31	8:34	8:59
11:10	11:36	11:39	12:08	11:45	12:16	12:19	12:44
13:10	13:36	13:39	14:08	13:30	14:01	14:04	14:29
14:10	14:36	14:39	15:08	15:30	16:01	16:04	16:29
16:20	16:46	16:49	17:10	17:00	17:31	17:34	17:59
18:10	18:36	18:39	19:08	18:00	18:31	18:34	18:59

※省略してあるバス停留所があります。日曜・祝日は4往復となります



廃止協議路線
・竜崎経由石川線
・須賀川経由空港線

廃止となつてからでは遅い
皆さんは、自分の住む地域から路線バスが消えてしまったことを考えたことはありますか? 今、本当に赤字路線バスは廃止かどうかのせとぎわに立たされています。利用しないからいい、といえるでしょうか。存続はみなさんの積極的な利用がありません。バス利用をお願いします。

須賀川・石川間、直通運行復活!!

福島交通バス時刻表・10月1日改正

福島交通の定期路線バスのダイヤ改正が10月1日より行われます。今まで泉郷駅前乗り換えが必要だった須賀川と石川間(竜崎経由石川線)が、今回の改正で直通運行されることにな

り、不便をしいられてきた利用者にとっては大幅な利便性のアップとなりました。また、須賀川経由空港線は今まで泉郷前から三城目入り口を回っていましたが、今回その

経路が廃止され、郡山・須賀川・空港間のみの運行となりました。詳しくは、福島交通石川営業所 ☎0247-26151へお尋ねください。

ぼくらは元気、歯もつよい!!

第2回よい歯のコンクール



平成7年度の第2回目の「よい歯のコンクール」表彰式が、村保健センターで行われ、3歳児健康診査の「歯科検診」で虫歯がなかった子ども、3名がそれぞれ表彰されました。よい歯をしているのは、次の子どもたちです。

(一)は保護者名と地区名

土屋 優作くん(博志・川辺)
車田 美希ちゃん(利重・小高)
佐久間 友彦くん(倉吉・岩法寺)

玉一小が金、川辺小は銀!!

石川地区交通安全立って看板コンクール



平成7年度の石川地区交通安全立って看板コンクールには石川郡内から小学校21校、中学校7校、一般9団体から計39点の作品が寄せられました。村内の入賞者は次のとおりです。

- 小学校の部
 - 金賞 玉川1小・銀賞 川辺小・佳作 四辻分校
 - 中学校の部
 - 佳作 須釜中

商工会チームV!!

村役職員親善ソフトボール大会

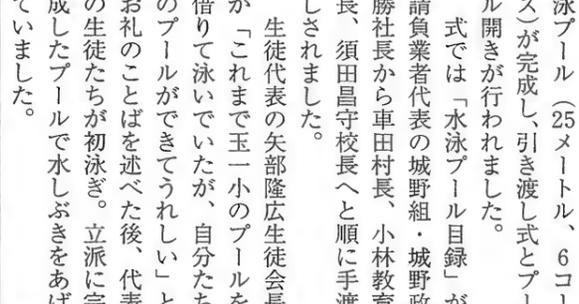


玉川村役職員親善ソフトボール大会が村民グラウンドで行われ、農業委員チームなど8チームが出場しました。結果は次のとおりです。

- 優勝 商工会役員チーム
- 準優勝 村議会議員チーム
- 第3位 体育指導委員チーム/区長会チーム

プール完成初泳ぎ

8/29 泉中水泳プール引渡



泉中学校に建設されていた水泳プール(25メートル、6コース)が完成し、引き渡し式とプール開きが行われました。式では「水泳プール目録」が請負業者代表の城野組・城野政勝社長から車田村長、小林教育長、須田昌守校長へと順に手渡されました。

生徒代表の矢部隆広生徒会長が「これまで玉一小のプールを借りて泳いでいたが、自分たちのプールができてうれしい」とお礼の言葉を述べた後、代表の生徒たちが初泳ぎ。立派に完成したプールで水しぶきをあげていました。

福島空港利用者100万人突破

8/30



福島空港の国内定期利用者数が30日、午前10時45分発の帯広便で百万人を突破し、空港ターミナルビルで記念セレモニーが行われました。

百万人目となったのは、郡山市の関根みちさん(45歳)で3人の娘さんとJAL帯広便を利用しての家族旅行で、今回の幸運を射止めました。セレモニーでは、星県企画調整部長や車田村長、須賀川市長らがくす玉を割り、百万人を祝いました。

平成5年3月の開港から約2年5か月での達成となりました。

福島空港利用者100万人突破



花束を手にする関根さん(右から2人目)と3人の娘さん

「来年も元気で会いましょう」隣接3町村機能訓練交流会

8/28



玉川村ふれあいセンターで、体の機能回復に励んでおられる方々の交流会が開かれました。車田村長の歓迎のあいさつがあり、合唱やベンチサッカーなどのゲームで汗を流しお楽しみ昼食会も行われ、楽しいひと時を過ごした参加者らは「来年も元気で会おう!!」と互いに激励しあっていました。

この交流会は、石川町、平田村、本村の3町村で会場持ち回りによって毎年開かれており、今回は訓練者やボランティアの方など69人が参加しました。

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—
役場企画調整課 広報係まで



ガンバレ! 玉川村チーム

8/21 ふくしま駅伝・選手団結団式



11月19日(日)に開催される第7回市町村対抗県縦断駅伝走大会(ふくしま駅伝)に出場する玉川村チームの結団式が就業改善センターで開かれました。車田次夫本部長が「期待に応えるよう頑張ってください」と激励。これに応じて岩谷主将が「前回以上の成績をめざし頑張ります」と健闘を誓いました。選手は次のとおりです。

(敬称略)

● 小林 勝則(泉中3年)	● 関根 勝夫(学石高1年)
● 鈴木 悟(〃2年)	● 我妻 広弥(県石高1年)
● 石森 真吾(須釜中3年)	● 飯島 直紀(埼玉高1年)
● 石森 森(〃3年)	● 塩田 百恵(須高3年)
● 佐藤 和春(泉中3年)	● 小林 裕子(学石高3年)
● 大藤 竹良(〃3年)	● 小森 祐子(〃2年)
● 鈴木 文子(須釜中3年)	● 石森 四郎一(一般)
● 高橋 由美子(〃2年)	● 岩谷 唯義(〃)
● 鈴木 貴子(泉中2年)	● 小針 一志(〃)
● 榊 枝由紀(須釜中2年)	● 鈴木 篤(〃)
● 藤田 貴裕(学石高2年)	● 小針 正光(〃)
● 草野 敏史(〃2年)	○ 監督 溝井 賢一郎

村長杯のゲートボール大会、続ける!!

時折さわやかな風がふく晴天のなか、8月28日(月)に村老人クラブ連合会主催、9月1日(金)は村ゲートボール協会主催の村長杯ゲートボール大会がそれぞれ村民グラウンドで行われました。選手たちは日ごろの練習の成果を発揮して、元気いっぱいプレーしていました。結果は次のとおりです。

□ 村老人クラブ連合会 主催・第11回村長杯

- 優勝 中B
- 準優勝 竜崎金堀
- 第3位 岩法寺・宮ノ前
- 第3位 南須釜・南宿

□ 村ゲートボール協会 主催・第6回村長杯

- 優勝 北の宿
- 準優勝 南東部
- 第3位 川辺B



9月10月の健康ごよみ

- 9月
 - 20日(水) 母親教室.....(保) (園)
 - 午後9時15分～9時30分
 - 育児教室.....(保) (園)
 - 午後1時～1時30分
 - 21日(木) 機能訓練.....(保) (園)
 - 午後1時30分～3時30分
 - 26日(火) ポリオ予防接種.....(保) (園)
 - 午後1時～1時30分
 - 27日(水) ポリオ予防接種.....(保) (園)
 - 午後1時～1時15分
- 10月
 - 11日(水) 機能訓練.....(保) (園)
 - 午後1時30分～3時30分
 - 13日(金) 乳児健診.....(保) (園)
 - 午後1時～1時30分

(保) : 保健センター
(須) : 須釜公民館
(園) : 受 付

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- 川辺の鈴木裕幸さんから 2万円
 - 蒜生の真弓保一さんから 3万円
 - 山小屋の石森定吉さんから 3万円
 - 横浜市の草野博充さんから 3万円
- (村社会福祉協議会)

玉川村短歌会佳作抄

村公民館

狐狸の棲む玉川の森はいずこにか今は爆音の絶ゆることなし
招待受け福祉センターにゆけば管理者の奉仕の心胸に伝わる
身嗜みも構わずなりし恐れては袖を嗅ぐなり、老醜なるかと
おだまきの花の一群梅雨に濡れうつむきており紫深く
こぼれ日に映ゆる紫の桐の花香りただよう夕べの野道
村おこし吾兵衛名酒とサルナシのワインの里に一番機飛ぶ
吐いたら笑って逃げる孫を追う鬼ごっこなる老いはしばらく
水しぶきあげつつ走るわが車母待つ里へあと半刻か
真弓五三男 曲山きくみ 小針みね子 小針登里 柳沼ツヤ 小針守次 真弓はん

伝言板

第35回村民体育祭

10月22日(日)

■時間
午前9時開会
■場所
村民グラウンド

※今回はふくしま国体の秋季大会・大会旗炬火リレーが10月8日に行われるため、22日の開催となりました。雨天の場合は中止となります。



お誕生おめでとうございます

(8月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢部 郁 弥	重 明
〃	根本 沙也香	善 勇
〃	須藤 真 澄	登
蒜 生	木須 隆 世	真 一
小 高	鈴木 翼	和 行
中	関根 夏 希	武 男
岩法寺	五十嵐 香 菜	定 男
南須釜	円谷 千 夏	兼 一
北須釜	関根 匠 海	正 彦
山小屋	石 森 匠	四 郎一

おくやみ申し上げます

(8月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	鈴木 俊 二	68	裕 幸
蒜 生	真弓 會 也	63	保 一
岩法寺	草野 ウメ子	77	ウメ子
山小屋	石 森 定 男	79	定 吉

今月の納税
(納期限は9月25日(月)です。忘れずに納めましょう。)

国民健康保険税	9月分	3期分
---------	-----	-----

村のようす
(7年8月1日現在)

戸数	1,767戸(-1)
人口	7,705人(+3)
出生	3,806人(±0)
死亡	3,899人(+3)

ふるさとの特産品

★「五平の酒」

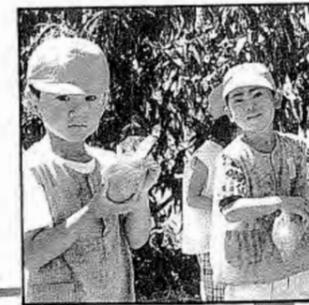
★さるなしワインをどうぞ!!

■電話1本で発送いたします。

申し込みは下記まで——

●さるなしワイン
玉川村役場農政課
☎0247-57-3101(代)

●五平の酒
玉川村酒販店会(玉川村商工会内)
☎0247-57-2250



9月5日、すがま幼稚園児のモモ狩りより

情報トピ

募集 国民の祝日「海の日」

シンボルマーク・スローガンの募集!

平成8年から7月20日が国民の祝日「海の日」になります。それを記念して「海の日」のシンボルマークとスローガンを募集いたします。

【シンボルマーク募集要項】

■応募規定 未発表の作品であること。マークの大きさは15×15cm以内。彩色は4色以内で画材は自由。1人何点でも応募できます。なお応募作品は返却いたしません。

■応募方法 A4版(297×210cm)の白のケント紙か画用紙を縦に使用。紙の中央に作品を描き、下の余白に①製作意図 ②氏名・年齢 ③住所・電話番号 ④職業または学校・学年を明記してください。

■賞金 最優秀賞(1点) 100万円 佳作(7点) 各10万円 受賞作品の著作権は、すべて主催者に帰属します。

【スローガン募集要項】

■応募規定 海の恩恵、海への親近感などをイメージさせる「海の日」をアピールするもの。未発表の作品であること。1人何点でも応募できますが、はがき1枚につき1点です。

■応募方法 官製はがきに「海の日」のスローガンと、①氏名・年齢 ②住所・電話番号 ③職業または学校・学年を明記してください。

■賞金 最優秀賞(1点) 30万円 佳作(7点) 各3万円 受賞作品の著作権は、すべて主催者に帰属します。

<締切>平成7年9月30日(出) 当日消印有効
<応募先>〒104 東京都中央区新川1丁目23-17 マリンビル
国民の祝日「海の日」を祝う実行委員会シンボルマーク・スローガン係
問い合わせ先: 国民の祝日「海の日」を祝う実行委員会 ☎03-3552-5961

注意 強制わいせつ事件発生!!

先月村内須釜地区で、要質者による小学生女子児童への強制わいせつ事件が発生。この犯人は警察で逮捕しましたが、この種の事件が後を絶ちません。

次の点に注意してください!!
◎知らない車から声をかけられたら、車の特徴(特にナンバー)をメモし速やかに警察へ連絡してください。また、その車には絶対乗らないようにしましょう。

国保 国民健康保険証

10月から新しい保険証です

国民健康保険証の更新を次の日程により行います。現在もっている保険証と印鑑を持参のうえ忘れずに更新してください。お問い合わせは役場保健課国保係まで。

保険証の更新日程表

月日	地区名	時間	場所
9月27日(水)	吉	午前9時～午前10時	吉集会所
	山小屋 千五沢 小半弓 狸穴・滝作	午前10時30分～午前11時30分	山小屋公民館
	四河 大井 青井	午後1時30分～午後2時30分	四河農業研修所
9月28日(木)	川 辺	午前9時～午前10時	川辺公民館
	岩 法 寺	午後1時30分～午後2時30分	岩法寺地区農業構造改善センター
9月29日(金)	竜 崎	午後3時～午後4時	竜崎公民館
	蒜 生 小 高 南 須 釜 北 須 釜	午前9時～午後4時 同 上	玉川村役場 須釜公民館

石川保健所より

ニセ職員いたずら電話が多発 — 相手にしないで下さい

昨年以降、白河市を中心とした県南、石川地方で、白河保健所の職員と名乗る男性のいたずら電話が多発しています。保健所では、各種の検査結果を電話で知らせることはありません!!

悩みや苦情はまず相談!

[秋の行政相談週間・10/15～10/21]

行政相談は、皆さんが役所(国・県・市町村)や公団・公庫、NTT、JRなどの業務について、困っていることや要望したいことの相談に応じ、その解決のお手伝いをします。総務庁福島行政監察事務所で、毎日相談に応じていますが、期間中は次により相談所を開きます。

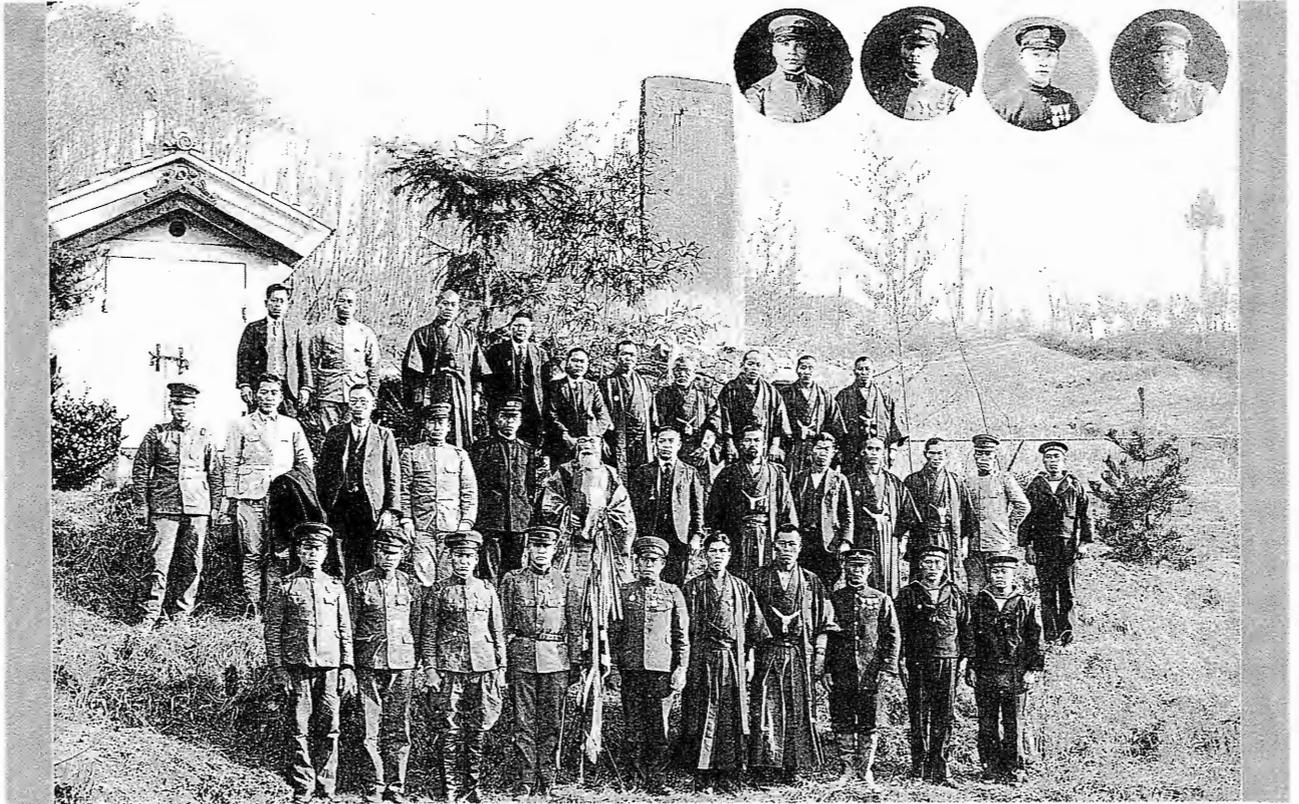
- 1日合同行政相談所
▶日時 10月24日(火) 午前10時～午後3時
▶場所 須賀川市中央公民館
詳しくは、福島行政監察事務所(福島市 ☎0245-34-1100)まで
- 村の1日行政相談所
▶月日 10月17日(火)
▶場所 役場北庁舎(午前9時～12時) 須釜公民館(午後1時30分～4時)
村の行政相談委員は首藤信勝さん(小高)です。お気軽にご相談ください。

国勢調査

平成7年10月1日(日)

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。9月下旬から調査員が皆様のお宅に調査票の記入のお願いに伺いますので、ご協力をお願いいたします。

—総務庁統計局—
福島県玉川村



思い出のアルバム⑳

満州事変で従軍

この写真は、吉の有賀徳夫さん(43歳)所有のもので、須釜地区帝国在郷軍人会を設立したときの記念の写真だそうです。
 「昭和6年に満州事変が勃発したのだが、兵隊で戦地(当時の満州)に行っていた人らが帰って来てこの軍人会をつくり、若い人らの指導に当たったそうだと居合せた有賀平雄さんが語ってくれました。旧須釜尋常小学校の奉安庫わきの従軍記念碑前で写っている方々は、前列左から5人目が写真提供者の徳夫さんの父、故有賀利明さんで金鷄勲章を受けたそうです。その右が矢吹玉次さん(山小屋、嘉志氏の父)。中列左から3人目の眼鏡をかけた人は、当時須釜村助役だった故塩澤今朝松さんだそうです。「昭和10年頃撮った写真だ。この碑は終戦時進駐軍がうるさいツウわけでどっかサ埋めておいた」と語る須釜勝太郎さん(88歳、吉。写真後列左から2人目) 奉安庫は昭和21年に取り壊され、碑は南須釜の郷社へ移されました。
 ちなみに須釜さんは終戦までに4回兵役召集を受けたそうです。

たまかわの皆さん
お元気ですか

—東京玉川会員だより—

『いつまでも緑豊かな
ふるさとであってほしい』

千葉県佐倉市
矢部 正夫さん(川辺出身)



8月も終わるといいうのに例年になく厳しい残暑が続いていましたが、やっと熱帯夜から解放された今日このごろですが、玉川村の皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年も里帰りをしました。久しぶりに阿武隈川で魚とりをしました。川の水が以前よりかなりきれいになっており、小さいころ泳いでいたあの川にもどろりつあると感じました。白河の製糸工場が閉鎖されてからきれいな川にもどってきていると聞き、複雑な心境になりました。村も空港ができ、道路は良くなり、全体的に活気づいていて、帰るたびに目を見張ります。

私も千葉県佐倉市に住んで23年になりました。来年、最寄りの勝田台駅に東西線が入って来ます。そのため、人口は増えていますが反面、緑が減ってきており、便利さと自然とが反比例しています。ふる里玉川村にあつては、美しい自然と村の発展とが調和した村づくりを進めてもらいたいと切望いたします。私も、昨年度内在住の吉田さんの紹介で、東京玉川会に入会し、昨年そして先月(7月)の総会に出席させていただきました。楽しくひと時を過ごさせてもらいました。ありがとうございます。皆々様の御健康と御多幸そして村の御発展をお祈りいたします。